

法人(事業所)理念	法人理念 ・(社会性+事業性)×人 やりたい事を仕事に 障害者が戦力となって活躍できる会社 ・みらいに向けて生きる力を育む 事業所理念 ・多様性が求められる今だからこそ、エゴ(自尊心)を大切に自分の力を理解し、選択し、「自分らしく」乗り越える力を身につけていけるよう一人ひとりの個性と可能性を大切に 自分自身をどんなステージでも表現できるように支援してします！				
支援方針	Live(運動)×Language(言語)。運動療育を通じて身体の発達やバランス感覚を育み、言語療育で言葉やコミュニケーション力を伸ばします。一人ひとりの特性に寄り添いながら、遊びや挑戦を通じて自信や自己肯定感を育み、日常生活での自立や社会性の向上を目指します。また、集団活動を通じて豊かな対人関係を築く力を養い、家庭や学校、関係機関と連携しながら、子どもたちが安心して成長できる支援環境を提供します。 当事業所では、支援の5領域に「L」から始まる5つのキーワードを対応させています。これらのプログラムは、お子様一人ひとりの『個別支援計画』に基づき、その時の発達段階や特性に合わせてカスタマイズして提供します。また、本プログラムは毎年実施する自己評価・保護者評価の結果に基づき、次年度に向けて内容の見直しと更新を行います。				
営業時間(平日)	10時	00分	19時	00分	閉所日 8月13日、14日、15日/12月29日、30日、31日/1月1日、2日、3日、4日
営業時間(土日祝長期休暇)	9時	00分	18時	00分	
送迎実施の有無	あり	10時	30分	18時	
	なし	9時	30分	17時	30分
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活～Life～ 健康を維持し、日々の生活を支える基礎となる力を「Life(人生・生活)」と表現しています。これは、自立した豊かな人生を送るための土台を、日々の積み重ねを通じて大切に育むという意味を含んでいます。	LST(ライフスキルトレーニング) 身の回りの自立：荷物整理や着替え、手洗いなどの習慣化を支えます。 家事体験：調理レクや洗濯、片付けを通じ、将来の自立に向けた練習を行います。 食育・マナー：食事のマナー習得や調理レクを楽しみます。 排泄支援：個々の発達に合わせ、トイレトレーニングを丁寧に行います。 買い物体験：疑似硬貨でのおやつタイムや店舗での買い物を通じ、お金の使い方を学びます。			
	運動・感覚～Live～ 運動や感覚を通じて身体を動かし、生き生きとした活動を支える領域を「Live(活動・生きる)」としています。心身の調和を整え、「今を全力で楽しむ」意欲を育むことを大切にしています。	理学療法士(P.T)の専門的な知見に基づき、身体の使い方の基礎から応用までをサポートします。 スケジュール管理：視覚的な提示により、先の見通しを持って行動する力を養います。 認知トレーニング：ブロックやプリント課題を用い、記憶力や空間把握能力を高めます。 SST(社会的スキル)：ロールプレイを通じ、場面に応じた適切な振る舞いを学びます。 社会体験：外出レク等を通じ、公共のルールや街の仕組みを学びます。			
	認知・行動～Liberty～ 認知や行動の領域を「Liberty(自由・自律)」と表現しています。自分の置かれた状況を正しく理解し、自ら考え、納得して行動する力を育むことで、将来の「自由な選択」と「自立」をサポートします	自分で考え、判断して行動できる「自立した力」を育みます。 スケジュール管理：視覚的な提示により、先の見通しを持って行動する力を養います。 認知トレーニング：ブロックやプリント課題を用い、記憶力や空間把握能力を高めます。 SST(社会的スキル)：ロールプレイを通じ、場面に応じた適切な振る舞いを学びます。 社会体験：外出レク等を通じ、公共のルールや街の仕組みを学びます。			
	言語・コミュニケーション～Language～ 言語やコミュニケーションの発達を支える領域を「Language(言葉・対話)」としています。自分の思いを伝え、相手の気持ちを理解することで、双方向の豊かな関わりを築く力を育みます。	自分の思いを伝え、相手を理解する「対話の喜び」を広げます。 専門的言語支援：言語聴覚士(ST)が、言葉の理解や発音の仕方を専門的に支えます。 発音へのアプローチ：遊びを通じ、はっきり話すための力や音を聞き分ける力を育てます。 言葉の拡充：クイズやゲームを通じ、使える言葉の数や表現の幅を楽しく増やします。 対人コミュニケーション：相手の話を聞く、順番を待つなど、対話の基本ルールを学びます。			
	人間関係・社会性～Link～ 他者との関係を築き、社会の中で繋がりを持つ力を「Link(繋がり・絆)」と表現しています。人と人を結びつけ、集団や地域社会の中で自分らしく存在できる力を育みます。	集団や地域社会の中で、他者と繋がる力を育みます。 集団活動の適応：協力して行う制作や遊びを通じ、他者との適切な距離感を学びます。 地域連携レク：商店街や公共施設での活動を通じ、地域社会の一員としての自覚を育てます。 交通安全・防犯：自分の身を守るための交通ルールや、社会的なマナーを習得します。			
家族支援	保護者様との信頼関係を大切に、ご家族全体が安心して過ごせるよう多角的にサポートします。 相談・カウンセリング：定期的な面談を実施し、お子様の成長の喜びを共有するとともに、日々の悩みや不安に対して寄り添い、一緒に解決策を考えます。 情報の共有と連携：送迎時の対話や連絡帳、LINE等を活用し、生活面・運動面・言語面での細かな変化をリアルタイムで共有します。 家庭でのサポート提案：ご家庭で無理なく実践できる関わり方のアドバイスや、必要に応じた地域資源の情報提供を行い、ご家族の負担軽減を目指します。				
移行支援	お子様の将来を見据え、次のステップへスムーズに進めるよう準備を整えます。 進路・就労に向けた準備：生活スキルの向上、公共マナーの習得に加え、グループ内の就労継続支援・就労移行支援事業所での見学で働くイメージを育みます。 保育所等訪問支援の実施：学校や保育所等に専門スタッフが訪問し、集団生活の中でのお子様の様子を確認しながら、関係機関と連携した一貫性のある支援を行います。				
地域支援・地域連携	地域社会の一員として、多様な繋がりの中で成長できる環境を整えます。 地域資源の活用：商業施設等でのレクや、公共施設の利用、地域のイベントへの参加を通じて、社会と関わる機会を創出します。 関係機関とのネットワーク：学校や他の福祉機関と緊密に連携し、地域全体でお子様を支えるための協力的体制を構築します。				
職員の質の向上	専門的な研修・勉強会：福祉に関する最新の知識や技術を学ぶため、事業所内研修や外部研修への参加を推奨し、自己研鑽に励む環境を整えています。 資格取得のバックアップ：職員のスキルアップを目的に、必要な資格取得費用の補助制度を設け、組織全体の専門性を高めています。 多職種によるケース会議：理学療法士(P.T)や言語聴覚士(ST)を交えたケース担当会議を定期的実施し、多角的な視点から支援方法の検討と改善を繰り返します。				
主な行事等	1月：お正月について学ぶ、避難防災訓練 2月：節分レク 3月：ひな祭り 4月：進級パーティ・お花見 5月：こどもの日、母の日イベント 6月：父の日イベント 7月：七夕イベント		8月：夏祭り、避難防災訓練 9月：お月見イベント 10月：ハロウィンパーティ 11月：防災センターレク 12月：クリスマスパーティ SSTレク、LSTレク、制作レク、調理レク、外出レク(大型公園・防災学習センター・おやつ購入・商店街巡り・動物園/水族館・運動施設・スタンプラリー等)		